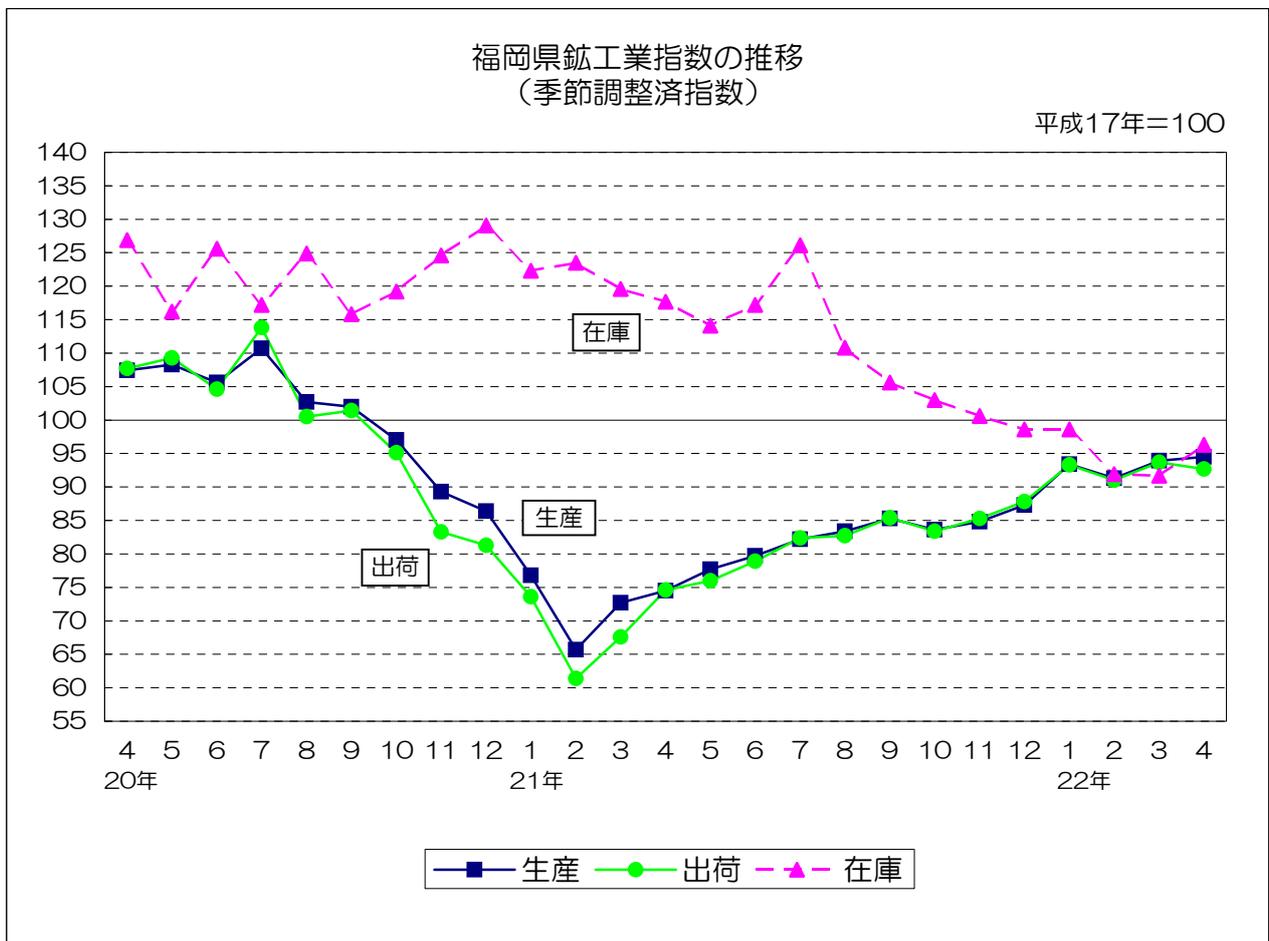


平成17年基準

# 福岡県鋳工業指数月報

(平成22年4月)



## 平成22年4月の鉱工業指数

### 概 況

- 平成22年4月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比0.6%の上昇、出荷が同1.1%の下落、在庫が同5.0%の上昇となった。
- (1) 生産  
 季節調整済指数 : 94.5で前月比0.6%増（2か月連続のプラス）  
 原指数 : 91.9で前年同月比27.8%増（5か月連続のプラス）
- (2) 出荷  
 季節調整済指数 : 92.7で前月比1.1%減（2か月ぶりのマイナス）  
 原指数 : 89.7で前年同月比25.1%増（6か月連続のプラス）
- (3) 在庫  
 季節調整済指数 : 96.3で前月比5.0%増（3か月ぶりのプラス）  
 原指数 : 93.3で前年同月比17.9%減（9か月連続のマイナス）
- 前月比（季節調整済）
- |           |        |       |      |
|-----------|--------|-------|------|
|           | [上昇]   | [横ばい] | [下落] |
| 生産（18業種中） | : 10業種 | 0業種   | 8業種  |
| 出荷（18業種中） | : 8業種  | 0業種   | 10業種 |
| 在庫（18業種中） | : 10業種 | 0業種   | 8業種  |

### (1) 九州・全国との比較

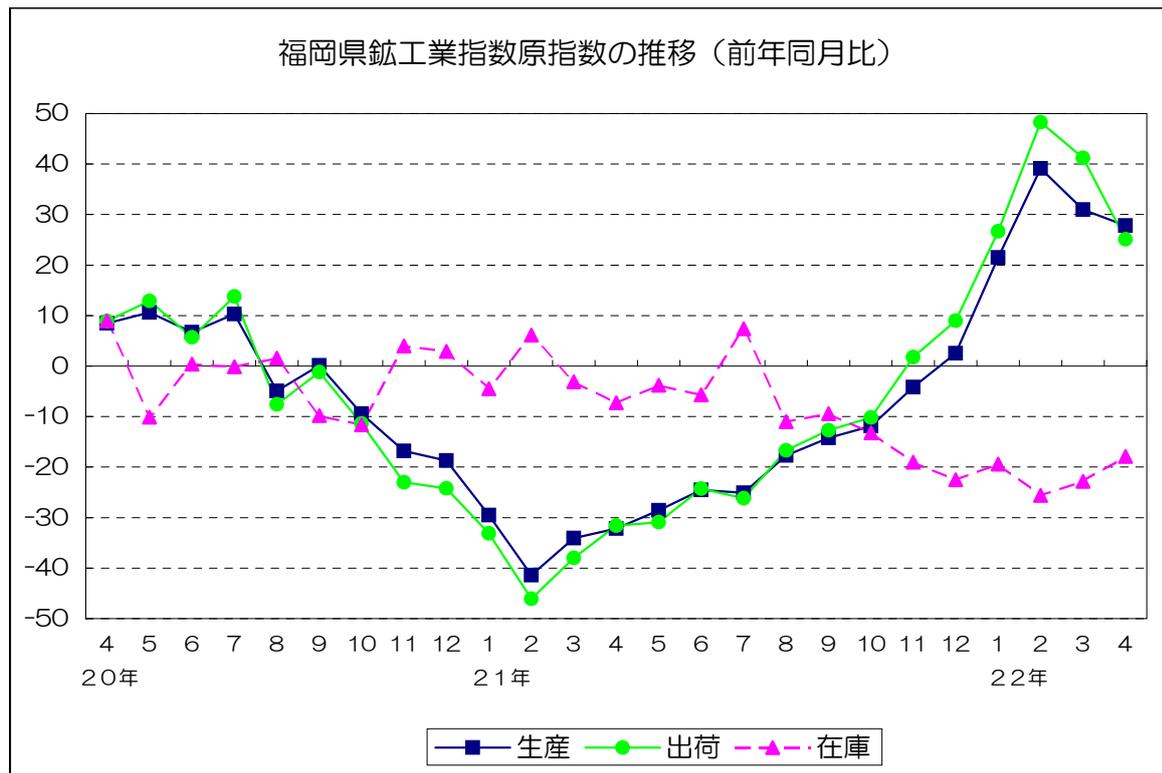
（平成17年＝100）

		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	94.5	0.6	91.9	27.8
	出荷	92.7	▲ 1.1	89.7	25.1
	在庫	96.3	5.0	93.3	▲ 17.9
九州	生産	101.9	2.5	97.0	28.1
	出荷	100.5	0.5	96.5	23.6
	在庫	105.0	1.8	104.2	0.1
全国	生産	96.0	1.3	90.5	25.9
	出荷	98.1	1.4	91.4	27.1
	在庫	94.6	0.6	91.3	▲ 3.4

### (2) 前月比（季節調整済）での上昇下落業種（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	下落に寄与した業種
輸送機械工業 化学工業 金属製品工業 窯業・土石製品工業 非鉄金属工業 木材・木製品工業 ゴム製品工業 繊維工業 鉱業 石油・石炭製品工業	一般機械工業 食料品・たばこ工業 電気機械工業 鉄鋼業 プラスチック製品工業 電子部品・デバイス鉱業 家具工業 パルプ・紙・紙加工業

(3) 原指数の推移



(4) 四半期別指数の推移

平成17年=100

		生産		出荷		在庫	
		季節調整 済指数	前期比 (%)	季節調整 済指数	前期比 (%)	季節調整 済指数	前期比 (%)
21年	1~3月期	71.7	▲ 21.1	67.5	▲ 22.1	121.8	▲ 2.0
	4~6月期	77.3	7.8	76.5	13.3	116.3	▲ 4.5
	7~9月期	83.6	8.2	83.5	9.2	114.2	▲ 1.8
	10~12月期	85.2	1.9	85.5	2.4	100.7	▲ 11.8
22年	1~3月期	92.9	9.0	92.7	8.4	94.1	▲ 6.6
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
21年	1~3月期	70.3	▲ 35.2	66.1	▲ 39.2	119.2	▲ 0.7
	4~6月期	75.2	▲ 28.4	74.1	▲ 29.0	116.5	▲ 5.6
	7~9月期	83.6	▲ 19.1	83.7	▲ 18.8	115.7	▲ 4.5
	10~12月期	89.3	▲ 4.9	89.8	▲ 0.3	101.6	▲ 18.1
22年	1~3月期	91.6	30.3	91.5	38.4	92.3	▲ 22.6

全業種・主要9業種の動向  
(22年4月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は94.5（季節調整済）となり、前月と比べると一般機械工業や食料品・たばこ工業などが下落したが、輸送機械工業や化学工業などが上昇したため、総合では前月比 0.6%の上昇（前年同月比27.8%の上昇）となった。
- (2) 出荷指数は92.7（季節調整済）となり、前月と比べると輸送機械工業や金属製品工業などが上昇したが、食料品・たばこ工業や鉄鋼業などが下落したため、総合では前月比1.1%の下落（前年同月比25.1%の上昇）となった。
- (3) 在庫指数は96.3（季節調整済）となり、前月と比べると一般機械工業や食料品・たばこ工業などが下落したが、輸送機械工業や電子部品・デバイス工業などが上昇したため、総合では前月比5.0%の上昇（前年同月比17.9%の下落）となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	▲0.9	68.2	冷延広幅帯鋼、めっき鋼材、特殊鋼熱間圧延鋼材 等
金属製品	13.0	3.7	鉄構物、ガス炊飯器、18リットル缶 等
一般機械	▲11.7	26.1	送風機、クレーン、フラットパネルディスプレイ製造装置 等
電気機械	▲8.7	38.3	開閉制御装置、サーボモータ、電力変換装置 等
電子・デバイス	▲2.3	19.1	線形回路、光電変換素子 等
輸送機械	5.5	59.8	鋼船、自動車車体 等
窯業・土石製品	5.5	1.2	セメント、耐火れんが、生コンクリート 等
化学	10.6	37.7	医薬品 ポリカーボネート、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	▲4.5	2.6	その他の調味料、めん類、冷凍調理食品 等
総合	0.6	27.8	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	▲8.8	88.3	特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯、鋼矢板 等
金属製品	21.9	2.0	鉄構物、ガス湯沸器、スチール又はステンレスシャッター 等
一般機械	▲11.2	24.5	送風機、クレーン、自動立体倉庫装置 等
電気機械	▲7.8	36.9	開閉制御装置、サーボモータ、電力変換装置 等
電子・デバイス	▲2.9	19.4	線形回路、光電変換素子、シリコンダイオード 等
輸送機械	4.6	59.4	鋼船、自動車車体、自動車部品 等
窯業・土石製品	1.4	▲3.8	生コンクリート、セメント 等
化学	5.2	6.7	ポリカーボネート、医薬品、触媒 等
食料品・たばこ	▲7.8	3.5	めん類、枝肉 冷凍調理食品 等
総合	▲1.1	25.1	—

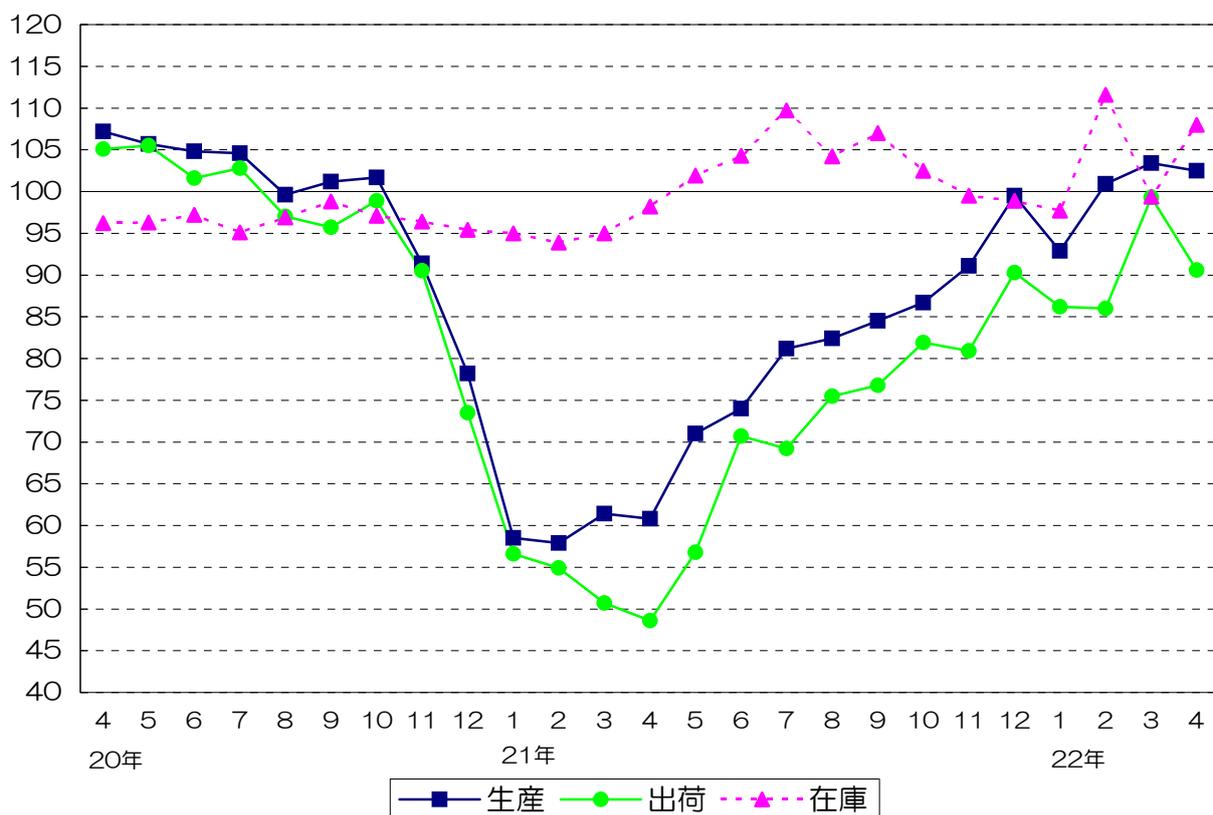
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または下落に寄与した主な品目 (前月比)
鉄鋼	8.7	9.8	特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯、銑鉄 等
金属製品	▲3.6	▲53.9	ガス湯沸器、飲料用缶、スチール又はステンレスシャッター 等
一般機械	▲24.9	▲75.3	ショベル系掘削機(油圧式)、補器
電気機械	0.7	▲18.3	電気温水器、電気ホイス
電子・デバイス	1908.0	▲44.8	線形回路、計数回路
輸送機械	10.9	▲20.5	普通自動車
窯業・土石製品	0.3	▲9.8	セメント、耐火れんが、道路用コンクリート製品 等
化学	10.9	▲0.1	ポリカーボネート、トルイレンジイソシアネート、カプロラクタム 等
食料品・たばこ	▲1.3	▲1.7	焼酎、その他の調味料、配合飼料 等
総合	5.0	▲17.9	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

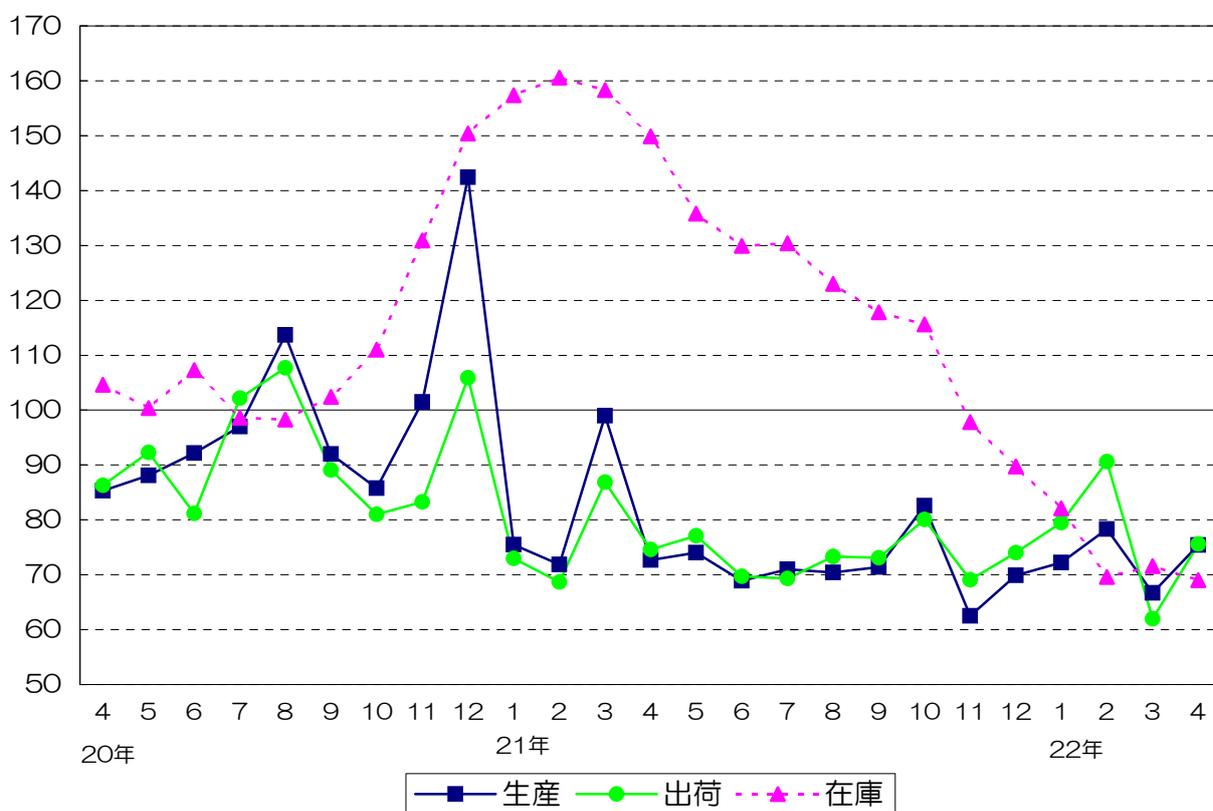
鉄鋼業（季節調整済指数）

平成17年=100



金属製品工業（季節調整済指数）

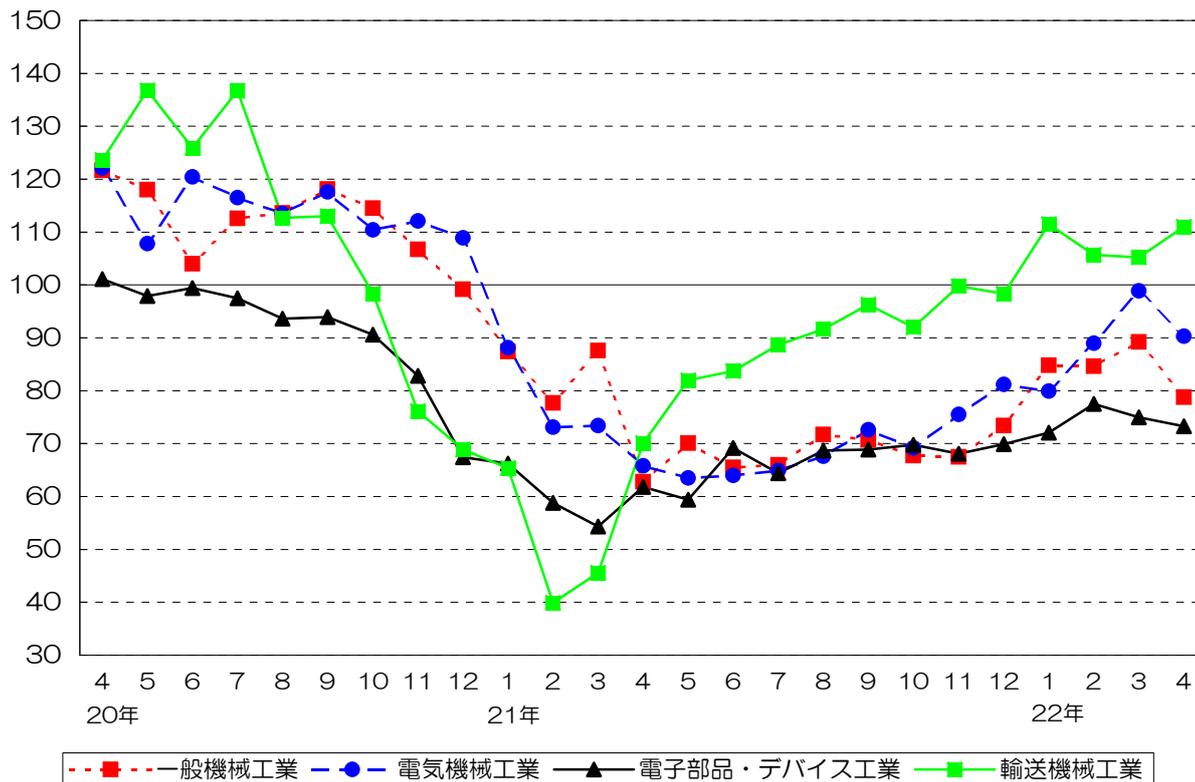
平成17年=100



### 機械工業（季節調整済指数）

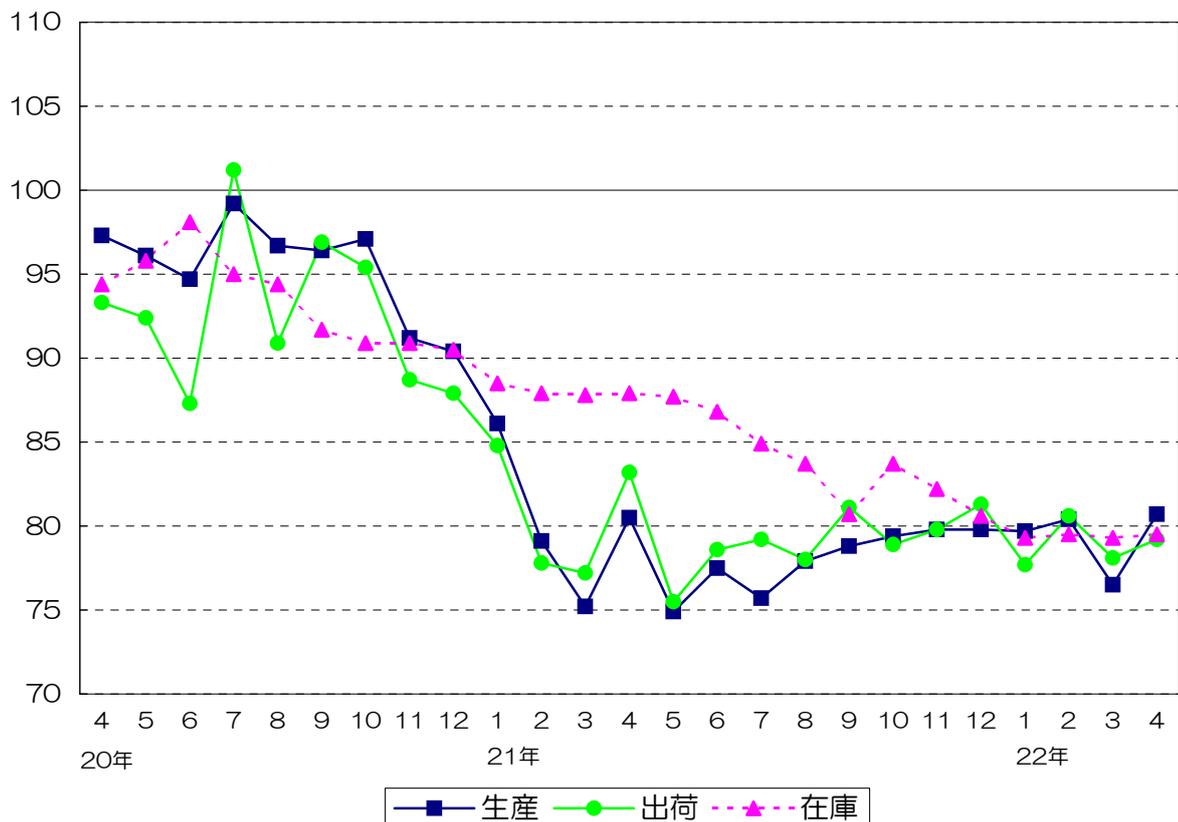
\*生産指数のみ。

平成17年=100



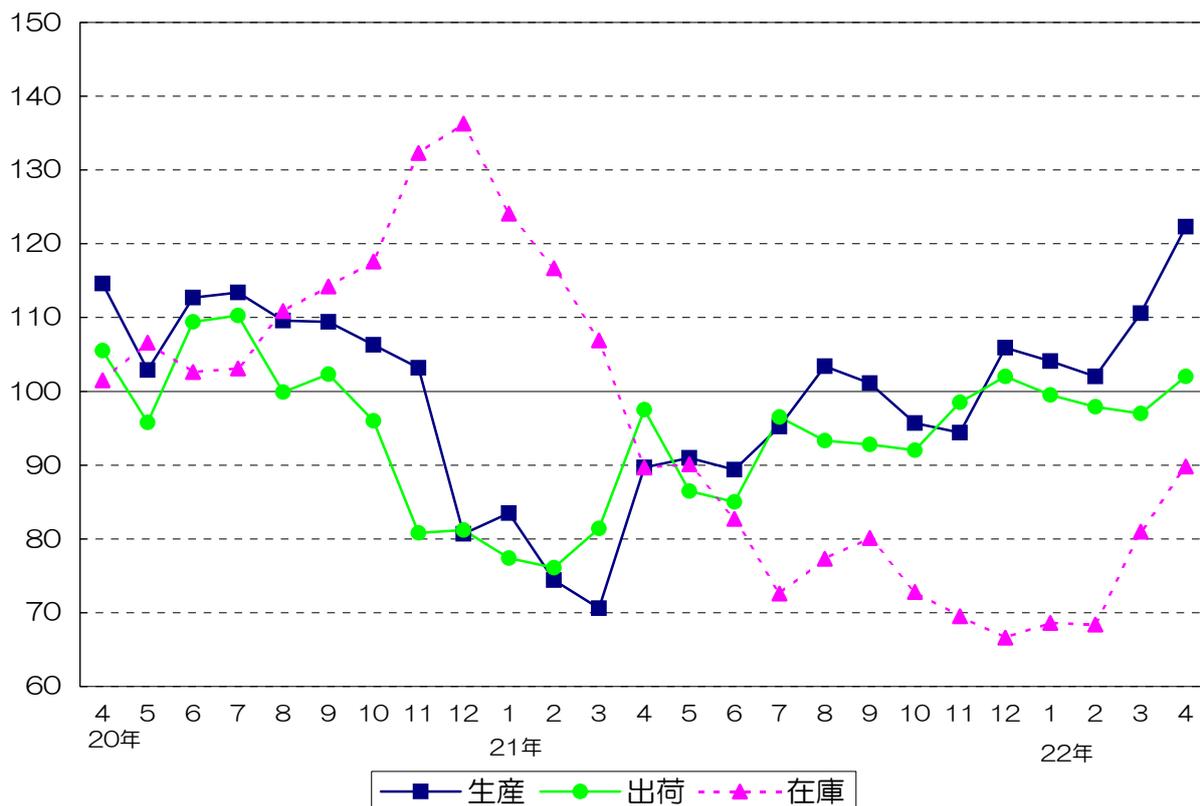
### 窯業・土石製品工業（季節調整済指数）

平成17年=100



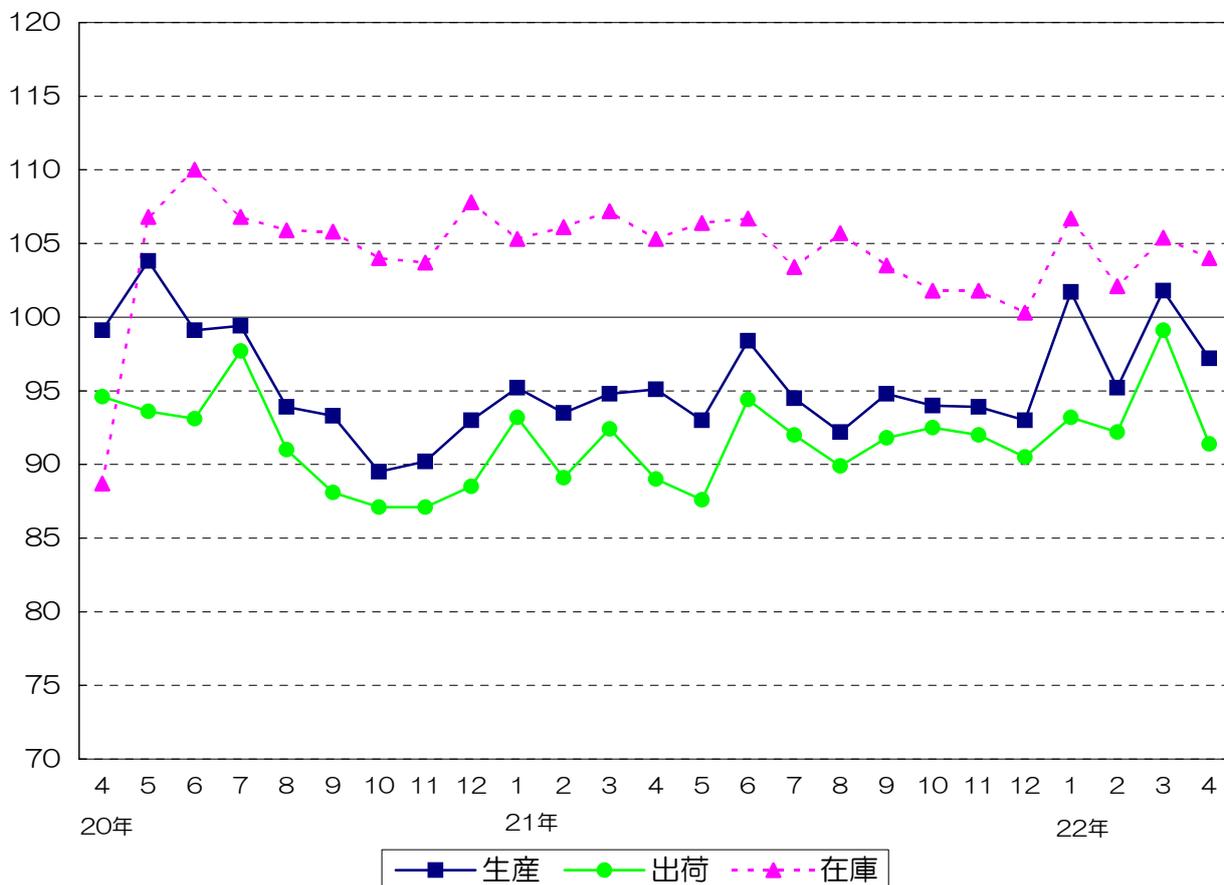
化学工業 (季節調整済指数)

平成17年=100



食料品・たばこ工業 (季節調整済指数)

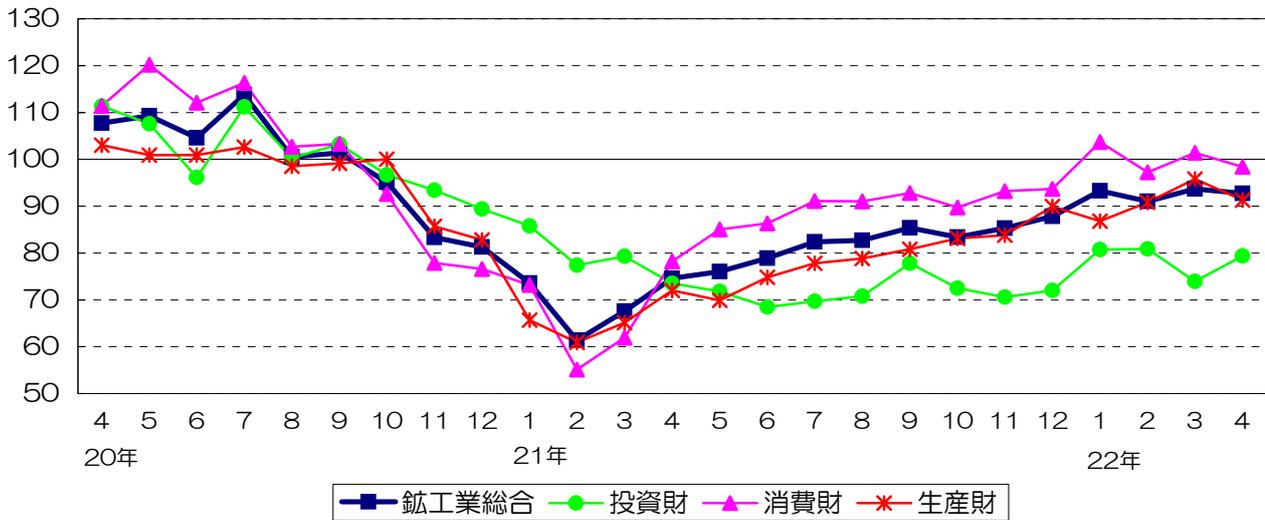
平成17年=100



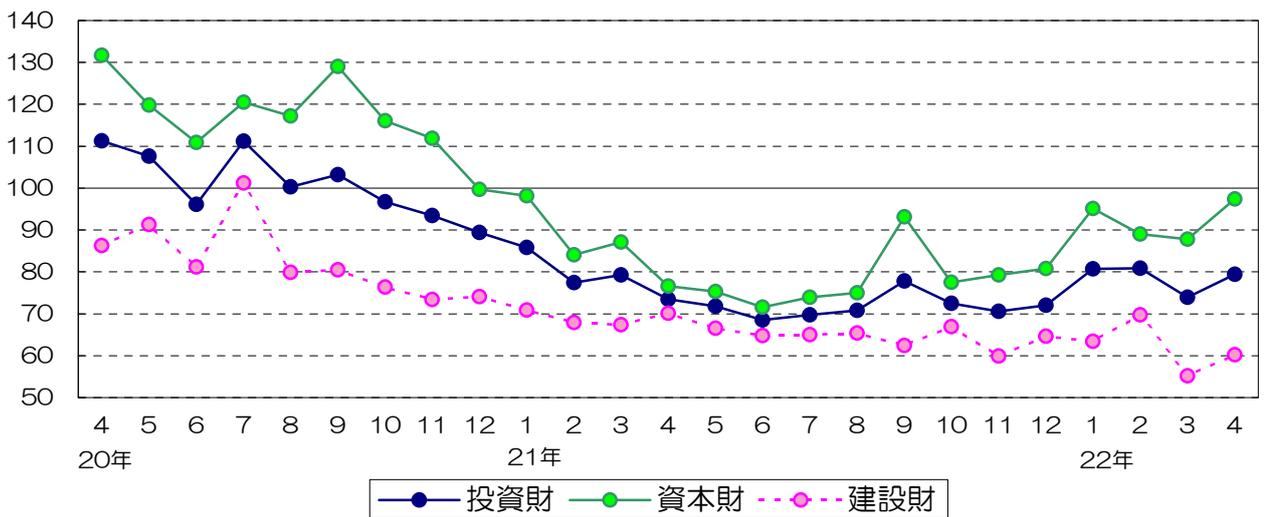
# 福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

平成17年=100

## 鉱工業総合



## 投資財



## 消費財

